

令和7年度 第15回政策推進会議報告

日時 1月 6日 9時30分～11時00分

場所 4-1会議室

出席者 19人

1 年末年始の業務状況について

危機管理安全局長から報告。

- ・ 年末の12月27日から31日まで、阪急・阪神・JRの主要駅を中心に防犯パトロールを実施したが、警察が対応するような事案はなかった。
- ・ 自転車盗難については、11月末時点で1,280件となり、前年より約70件減少しており、防犯カメラ設置や防犯パトロール等の取り組みの効果が一定あったと考えている。

総合政策局長から報告。

- ・ 年末年始に職員が出勤して対応するような事案は発生しなかった。

資産統括局長から報告。

- ・ 本庁北館の受変電設備改修工事に伴い、年末に職員が現場管理業務で出勤した。また、庁舎警備室では年末年始9日間で死亡届や婚姻届など192件の届出を受け付けた。

総務局長から報告。

- ・ 年末年始もコールセンターを運営し、問い合わせ件数は約480件で前年より約70件増加した。増えた要因としては、主に発送物に関する問い合わせである。
- ・ 窓口の受付時間短縮については、昨日から運用を開始した。初日は来庁者が多く、午後5時までに来庁した方の対応により、一部窓口では待機者が生じたが、受付時間内に来庁した方については、時間外も対応した。午後5時以降に来庁した方は数名おり、窓口の判断で対応または後日の来庁を案内したが、現時点で大きなトラブルは発生していない。

福祉局長から報告。

- ・ 生活保護受給者の死亡に伴う葬祭に関する問い合わせがあり、年明けに申請手続きを案内することとした。また、徘徊する高齢者に関する警察からの問い合わせが複数あり、知人による帰宅確認の事例のほか、一時保護施設への受入れを行った事例があり、現在は関係機関と連携し対応を調整している。

保健局長から報告。

- ・ 12月29日～1月3日の受診者数は2,287人で、前年度比41%減。内科・小児科は約50%減、耳鼻科は11%減、眼科は19%増。昨年はインフルエンザ流行のピークが年末年始と重なったが、今年は流行が比較的落ち着いていたことが要因と考えられる。診察から会計まで概ね1時間以内に対応できたが、眼科では最大4時間程度の待ち時間が発生した。
- ・ 口腔衛生センターは、受診者数157人で前年より増加し、4年ぶりに100人を超えた。
- ・ 斎場の利用状況について、火葬は1日18件程度で推移し、予約状況にも余裕があり、大きな混雑はなかった。今月から1日20件まで対応できる体制に拡充している。

・ 和歌山県橋本市でのスポーツ大会に参加していた高校生の食中毒事案に本市市民 3 人が含まれていた。症状は快方に向かっており、原因施設は和歌山県により 6 日間の営業停止となっている。

こども青少年局長から報告。

・ 年末年始に緊急対応事案はなかった。通常業務として、ユース交流センターが 12 月 27 日・28 日及び 1 月 4 日に開館したほか、12 月 27 日には保育所や児童ホーム・こどもクラブが通常どおり運営を行った。また、他自治体等へ研修派遣している職員については、派遣先のローテーション勤務により年末年始も勤務していた。

経済環境局長から報告。

・ ごみ収集は、年末は 12 月 31 日まで、年始は 1 月 5 日から通常どおり実施しており、大きなトラブル等は発生していない。処理施設については 12 月 29 日から 31 日にかけて工場の立ち下げを行い、年明け 4 日・5 日に立ち上げを行い現在は通常運転している。

・ 地方卸売市場について、12 月 27 日から 30 日まで開場し、管理課職員 2 名が出勤対応した。12 月 31 日から 1 月 4 日までは休場とし、1 月 5 日から開場している。

・ 観光施設について、尼崎城は 12 月 29 日から 1 月 2 日まで休城し、1 月 3 日・4 日の 2 日間で約 600 人の来場があった。また、開明庁舎の尼子騒兵衛漫画ギャラリーは試行的に 1 月 1 日から 3 日まで開館したところ、元日に約 400 人が来場し、物販売上は約 90 万円と 1 日としては過去最高となった。来場者の約 96% が市外からで、その多くが若い女性であった。

都市整備局長から報告。

・ 道路における交通事故関連の対応が 1 件、公園においてガラス瓶の破損による飛散や折れ枝の危険に関する通報など 3 件あり、合計 4 件の対応を行った。

消防局長から報告。

・ 年末年始の災害状況について、火災は 3 件発生し、死者はなく負傷者が 1 人であった。救助は 22 件発生し、このうち室内閉じ込め等が 13 件で、死亡状態で発見された事案が 2 件あった。救急の出動件数は 924 件で、1 日平均約 103 件となっており、餅などによる窒息事案は発生していない。

議会事務局長から報告。

・ 年末年始は特段の事案はなかった。

教育次長から報告。

・ 学校園において特に事故や事件等の報告はなかった。今後、1 月 8 日から小学校・中学校・市立高校・あまよう特別支援学校で始業し、1 月 12 日から市立幼稚園が始まる予定であり、学校園では年度の締めくくりとなる学期が始まる。教育委員会としても、学校園と情報共有を図りながら業務を進めていく。

公営企業管理者から報告。

・ 上下水道では、24 時間 365 日体制で運用しており、12 月 27 日から 1 月 4 日までの 9 日間で延べ 241 人が出勤した。主な業務として、水道管路の漏水対応や修繕などの維持管理、神崎浄水場や下水浄化センターにおける水質確認、年末年始をまたぐ下水工事箇所状況確認などを行った。

・ ポートレースは、年末は 12 月 30 日まで開催し、年始は 1 月 3 日を前検日として 4 日から開催して

いる。この期間の出勤者は延べ 211 人であった。年末の「今年もありがとう競走」は 7 日開催で売上は合計 32 億円となり、1 日平均では前年より約 6%増、入場者数も約 10%増となった。年末年始にはファミリー向けイベントとして、スノーパークを実施し、多くの来場者があった。年始の開催も売上は 1 日約 3 億円台で推移しており、滑り出しとしては概ね順調である。

2 その他

- 総務局長から、「尼崎市幹部職員向け特別講演会」の実施について説明。
- 教育次長から、「尼崎市文化財保存活用地域計画が文化庁の認定を受けました」について説明。
- 消防局長から、令和 8 年尼崎市消防出初式について説明。
- 公営企業管理者から、ボートレースバトルチャンピオントーナメント競走（BBC）について説明。（以下、質疑等）
 - ・（吹野副市長）BBCとは新たにグレードが出来たということか。
 - ・（公営企業管理者）グレードについては、従来のSGとG1の間に新たにPG1というグレードが設けられた。従来はSGが8競走あり、それ以外の主要な競走はG1として扱われていたが、全国発売競走などの一部のG1については、現在はPG1というグレードとして位置付けられている。

以上